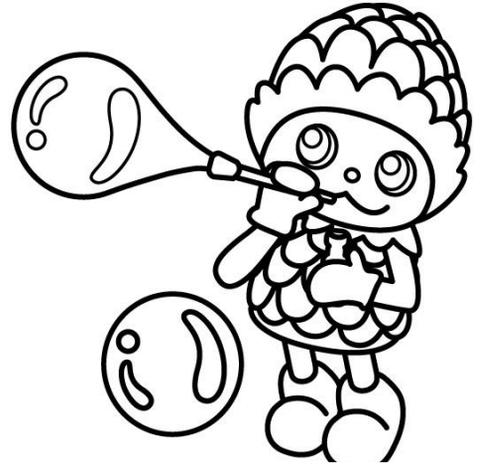


TAKASAGO TECH*LINK CHALLENGE

高砂市たかさご未来資産を貯めようプロジェクト提案型実証事業

タカサゴ “テクリン” チャレンジ！

たかさご未来資産を貯めようプロジェクトの社会実装につながる先進的なデジタル技術を活用した実証事業を公募します。本市では提案内容を審査し、採択された実証事業に対して実証事業を行うフィールドを提供します。さらに、実証事業に係る広報のPR作業、関係機関との調整など、可能な範囲において伴走型支援を行います。



脱炭素×DXで Well-being 向上を目指す！

ありがとうの循環感謝

デジタル地域通貨 都市OS

たかさご未来資産

衣	食	住	働	動	学	遊
ウェアラブルデバイス スマートウォッチ	フードテック スマートキッチン	太陽光 二輪車	オンライン会議 テレワーク	自転車 自走車	デジタル学習 Wifi	エコカー 木の活用
スマートファッション スマートグラス	スマートグラス スマートグラス	スマートAC 冷蔵庫	睡眠通勤 ペーパレス	EV車 電車	オンライン学習 オンライン学習	木の活用 スマートグラス
スマートファッション スマートグラス	スマートグラス スマートグラス	スマートグラス スマートグラス	クラウド利用	EV車 電車	脱炭素行動 可視化サービス	木の活用 スマートグラス

- 募集期間 令和5年4月3日（月）から同月27日（木）まで
（1回目の提案審査以降も、予算の範囲で随時応募を受け付けます）
- 履行期間 原則として契約締結の日から令和5年12月1日（金）まで
（履行期間は協議の上、変更することができるものとします。）
- 委託上限額 1件あたり500,000円（消費税及び地方消費税を含む）
- 採択数 4件程度

<裏面に続く>

実証事業のテーマ

ア 脱炭素行動の可視化サービス

働く世代や子育て世代をターゲットにした最適なサービスについて、市が実装を目指している「デジタル地域ポイントプラットフォーム」との連携を視野においてテーマを設定し、課題解決に向けたデジタル技術等の試験導入、成果検証の概要やスケジュールを提案してください。

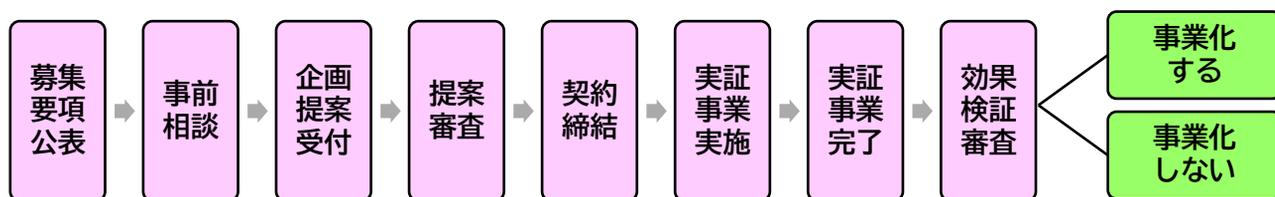
<テーマ例>

- ・家庭でのエネルギー使用量、公共交通や自転車の活動等行動量の可視化
- ・フードドライブ活用やゴミの堆肥化による脱炭素事業
- ・脱炭素行動による健康づくり促進

イ デジタル技術を活用した意見聴取ツール

アで採択された実証事業に参加する市民の皆様が、より回答しやすい意見聴取ツールについて、その効果的な仕組み、成果検証の概要やスケジュールを提案してください。

実証事業の流れ



実施スケジュール

実証事業は、下記スケジュールでの実施を予定しています。1回目の提案審査以降も、予算の範囲で随時応募を受けつけます。

募集要項の公表	令和5年3月28日（火）
事前相談の受付	令和5年4月3日（月）から同月21日（金）まで
企画提案書等の受付	令和5年4月24日（月）から同月27日（木）まで
提案審査	令和5年5月上旬（予定）
実証事業採択	令和5年5月中旬（予定）
実証事業契約締結	令和5年5月下旬（予定）
実証事業実施	令和5年6月上旬から11月下旬（予定）
実証事業完了	原則として令和5年12月1日（金）
効果検証審査	令和5年12月下旬（予定）
審査結果発表	令和6年1月上旬（予定）

※詳細は、市ホームページに掲載している募集要項等をご確認ください。（ID:8148）